数学セミナーⅡ(２単位)シラバス

教科	科目	学年	単位数	教材名等
数学	数学セミナーⅡ (C選)	３学年	２	共通テスト対策　実力養成　基礎徹底演習　数学Ⅰ・A・Ⅱ・B (Learn-S)

１．科目の概要等

科目の概要	数学Ⅰ・A＋Ⅱ・Bについて理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し、処理する能力を育て、それらを積極的に活用できるようにする。
主な学習内容	数学的知識と技能の習得を目指し、それらを積極的に活用する態度や、進学しようとする生徒の特性に応じて、数学Ⅰ・A＋Ⅱ・Bの基礎的基本的事項の習熟を図る。 数学的な見方や考え方の良さ、数学を活用する態度を育てるため、より深く学ぶ内容を提供する。

２．学習計画及び評価方法等

学期	学習内容(予定)	時間	学習のねらい	考査範囲
第１学期	[数学Ⅰ] 第１章　数と式	3	・式を多面的にみたり処理したりするとともに、１次不等式を事象の考察に活用できるようにする。	１学期中間考査
	第２章　集合と命題	2	・命題の条件や結論に着目し，数や式を多面的にみたり、目的に応じて適切に変形できるようにする。	
	第３章　２次関数	6	・２次関数を用いて数量の関係や変化を表現することの有用性を認識するとともに、それらの事象の考察に活用できるようにする。	１学期期末考査
	第４章　図形と計量	5	・三角比を用いた計量の考えの有用性を認識するとともに、それらを事象の考察に活用できるようにする。	
	第５章　データの分析	3	・統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理・分析し傾向を把握できるようにする。	
	[数学A] 第６章　場合の数と確率	4	・場合の数や確率についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。	
	第７章　図形の性質	5	・平面図形や空間図形の性質についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。	
	第８章　整数の性質	4	・整数の性質についての理解を深め、それらを事象の考察に活用できるようにする。	
第２学期	[数学Ⅱ] 第９章　式と証明	2	・二次方程式を解くこと及び因数分解を利用して高次方程式を解くことができるようにする。	２学期中間考査
	第１０章　複素数と方程式	2	・実数とは異なる性質を持つ虚数についての計算や方程式を解くことができるようにする。	
	第１１章　図形と方程式	4	・平面図形の性質や関係を数学的に表現し、その有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようにする。	
	第１２章　三角関数	4	・三角関数及び三角関数の加法定理について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。	２学期期末考査
	第１３章　指数関数と対数関数	6	・指数関数及び対数関数について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。	
	第１４章　微分法と積分法	8	・微分、積分の考え方について理解し、それらの有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようにする。	
第３学期	[数学B] 第１５章　ベクトル	6	・ベクトルの有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようにする。	学年末考査
	第１６章　数列	6	・数列とその和及び数学的帰納法について理解し、それらの事象の考察に活用できるようにする。	